

札幌市資料館主催 開館50周年記念講演 -街から見える札幌の山々-

札幌市の西部には標高1000m前後の山々が連なり、市街地に藻岩山や円山・三角山が隣接、東部には小山が点在しています。これらの山は、火山噴火や浸食作用などの地質現象によって造られました。地殻変動によって地盤の一部が隆起し、海や川の浸食から免れて山となったのです。「動かざること山の如し」と例えられます。しかし、山にも一生があって、数百万年、あるいはそれ以上の超長期間にわたって変化し続けます。

今回の講演では、街から見える山の姿を中心に、アイヌ語山名や山の形成史についても、紹介します。

日時

2023.7.1 (土)
13:30~15:00

定員

40名(要申込み)
※定員を超えた場合は抽選

会場

札幌市資料館2F 研修室 (札幌市中央区大通西13丁目)

地下鉄東西線「西11丁目」一番出口より 徒歩5分
市電「中央区役所前」または「西15丁目」より 徒歩6分

講師

宮坂 省吾(みやさか せいご)氏

1943年長野県生まれ。札幌南高卒。北大大学院理学研究科修士課程修了・理学博士。
株式会社アイビー(地質情報室)。

主な著書:『札幌の自然を歩く(第3版)』 『揺れ動く大地 プレートと北海道』

『札幌の地名がわかる本』(いずれ共著)

お申込み・お問合せ

TEL

011-251-0731

札幌市資料館まで。①行事名、②カナ氏名、③住所、④電話番号をお知らせください。

FAX

011-271-5921

● 受付期間: 6/2(金)~6/24(土) 9:00~17:00
期間外の申込みは無効となります。

HP

www.s-shiryokan.jp
応募ボタンより

● 申込数が定員を超えた場合は抽選を行い、開催1週間前を目安に当選者のみに連絡いたします。



藻岩山~手稲山 南麓 鉄道橋より

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベントを中止とする場合があります。
また、ご来館の際はマスク着用、手指消毒などの感染防止対策にご協力ください。